

## 事業概要

建設区間	日暮里駅～見沼代親水公園駅間
路線延長	9.8km
駅数	13駅
輸送システム	側方案内軌条方式による新交通システム(例:新交通ゆりかもめ)
編成(定員)	5両編成(定員約260人)
所要時間	約20分
構造形式	複線高架式
開業予定	平成19年度

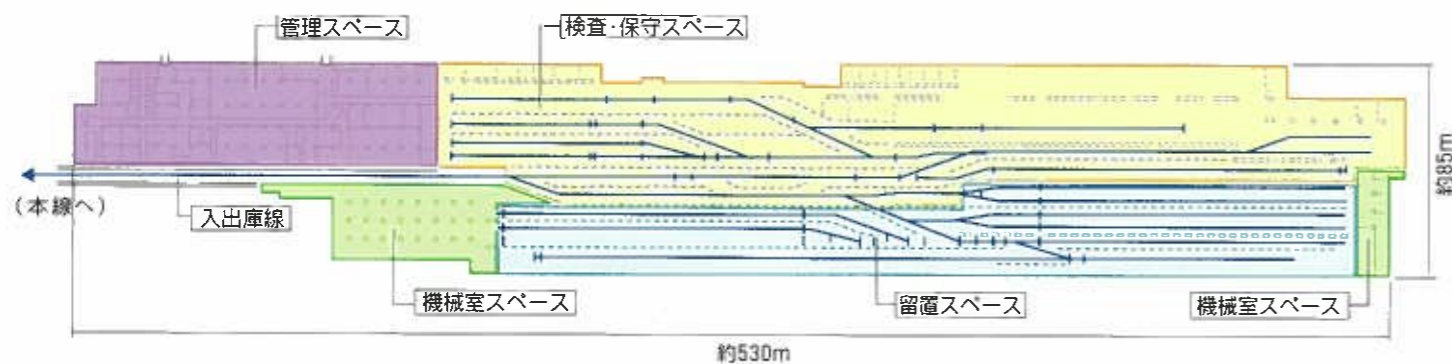
## 車両主要諸元表

項目	諸元
最大寸法(長さ×幅×高さ)	9,000×2,490×3,340(mm)
電気方式	三相交流600V
最高運転速度	60km/h
集電方式	剛体三線式 側面接触方式
主電動機	三相かご型誘導電動機110kW×1台/両
台車案内方式	側方案内方式
保安・運転装置	ATC、ATOによる自動運転

## 車両基地事業概要

規模	約530m×約85m(約39,450m <sup>2</sup> )
構造	地下1層構造(覆土式:鉄筋コンクリート造)
収容車両能力	最大17編成

車両基地



新交通

# 日暮里・舎人ライナー

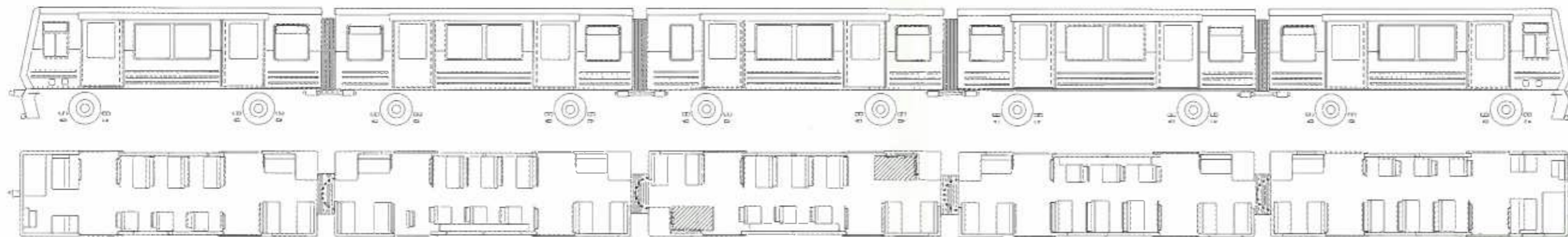
- 日暮里
- 西日暮里
- 赤土小学校前
- 熊野前
- 足立小台
- 扇大橋
- 高野
- 江北
- 西新井大師西
- 谷在家
- 舎人公園
- 舎人
- 見沼代親水公園





# 新交通システム

道路を立体的に利用した専用軌道上を走行する、バスと鉄道の間程度の輸送力をもつ新しいタイプの交通機関です。



## 自動列車運転装置 (ATO)※1

- ATO 制御装置  
制限速度と路線の形状に合わせて自動運転の制御を行います。
- 駅ATO制御車上装置  
軌道に敷設した地上子から、次駅までの距離情報と駅ホームでのドア開閉指令を送受信します。
- ATOデータ伝送車上装置  
軌道に敷設した信号線を利用し、中央指令所へは車両の状態を知らせ、車両へは指令所からの遠隔操作を行います。

## 保安装置

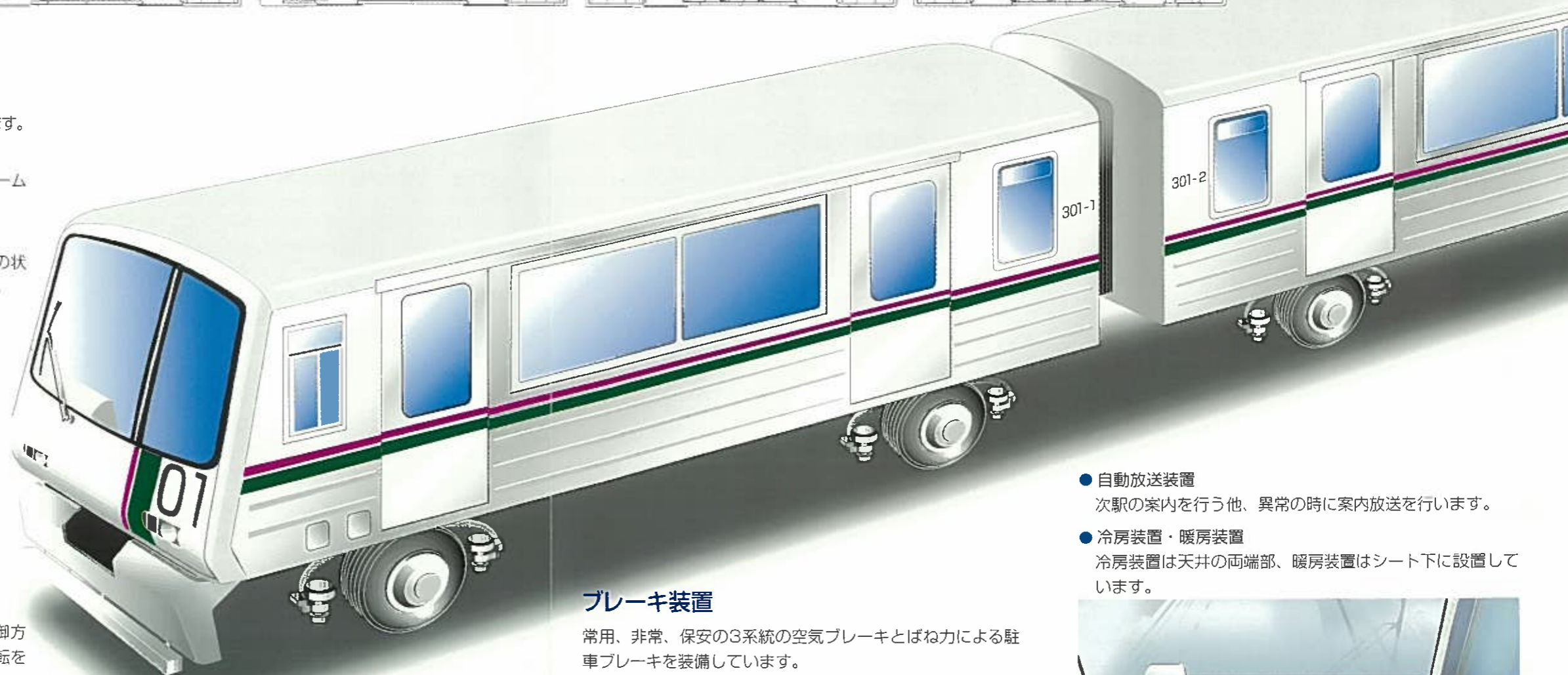
- 自動列車制御装置 (ATC) ※2  
地上設備から制限速度信号 (ATC信号) を受信し、速度が上回った場合にはブレーキ指令を出力します。
- 列車検知装置 (TD) ※3  
軌道に敷設した信号線を利用し、列車の位置を中央指令所に知らせます。

## 主制御装置及び主電動機

- 主制御装置  
半導体素子を使用したCI (コンバータ・インバータ) 制御方式で、三相交流電源を直流・交流に変換してモータの回転を制御し、電車を走らせます。
- 主電動機 (モータ)  
推進軸車体装架式の誘動機を用い、推進軸によりタイヤへ動力を伝達します。

## 列車無線車上装置

車両と指令所との間で音声通話ができる他、乗客が扱う緊急時のスイッチを設置しています。



## 台車

- 台車  
側方案内方式の4輪ステアリング方式で、軌道両側の案内レールに沿って車両を誘導します。  
走行輪はゴムタイヤを使用し、車体の荷重を支え、推進力を伝達します。

## ブレーキ装置

常用、非常、保安の3系統の空気ブレーキとばね力による駐車ブレーキを装備しています。  
減速時はモータの発電トルクによるブレーキを主に使用します。

## その他の装置

- 集電装置  
軌道側面の交流三線式電車線から集電する装置で、台車に設置しています。
- 車内案内表示  
各車両の天井にLED式の表示装置を設置し、次駅の案内や乗客へ情報を提供します。

- 自動放送装置  
次駅の案内を行う他、異常の時に案内放送を行います。
- 冷房装置・暖房装置  
冷房装置は天井の両端部、暖房装置はシート下に設置しています。



運転台 (手動運転時)

※1 ATO: Automatic Train Operation ※2 ATC: Automatic Train Control ※3 TD: Train Detection